

こども・若者からの意見聴取について

- こども若者ワークショップ開催(案)
- 多様な手段での意見聴取

▶▶ こども若者ワークショップ開催(案)

こども若者の率直な意見や提案などの「生の声」を収集するため、ワークショップを開催します。

ワークショップの概要

開催日時

- ・ 11月15日(土曜日) 午後2時～
- ・ 11月29日(土曜日) 午後2時～

各回とも同じ内容

対象者

小学校4年生～40歳未満の方 各回30名以内
(市内在住・在勤・在学)

テーマ

『清須の好きなところを話し合おう！』
『将来のまちを考えよう！』

ながれ

ファシリテーター主導のもとグループワーク形式で討議を行い、KJ法を用いて意見を分類・整理します。

グループ構成は、小学生・中学生・高校生・若者を混在させることで世代間の対話を促進し、相互理解を深めます。

参加者は市HP、公式LINE、保護者用連絡ツール、チラシ掲示などで広く募集します。



頻出するキーワードを抽出し、こども計画の基本理念の検討に活用します。

応募者多数の場合には、年齢・校区等のバランスを考慮し、異なる背景を持つ参加者が交流できるよう配慮します。

▶ 多様な手段での意見聴取

以下の手段を用いて、多様な意見を拾い上げます。

アンケート調査

■実施時期：2月から3月を予定

■原則、スマートフォンやタブレット端末で回答

○小学5年・中学2年とその保護者(2,400人)

こども大綱をふまえた、こどもの権利に関する内容や、こどもの貧困の解消に向けた課題等を把握します。

・設問案(こども本人)

居場所、授業の理解度、楽しいこと・困りごと、相談相手、親との関係、幸福度、こどもの権利の認知度など

・設問案(保護者)

世帯関係(人員、年収、困りごと)、こどもの進学意向、こどもの体験、こどもとの関係、孤立状況など

○高校生年代から40歳未満(2,000人)

こども大綱等をふまえた、こどもの権利に関する内容や、就労、少子化対策の課題等を把握します。

・設問案

外出頻度、人間関係、就労状況、婚姻状況、幸福度、こどもの権利の認知度など

こども意見箱(仮称)

広く意見を募集するため、Webフォームを作成します。

■実施時期：2月から3月を予定

■対象者：全てのこども・若者

■意見募集項目

- ・楽しいと感じること
- ・不安に感じる事
- ・将来の夢
- ・大人に言いたいこと など

■周知方法

広報清須、市ホームページ、公式LINE、保護者用連絡ツール

【ホームページへの掲載イメージ】



ヒアリング

意見を伝えることが困難なこどもへの状況について把握するため、日ごろから当事者に関わっている支援団体などから、困難な状況にあるこどもの実態を把握します。

■実施時期：2月から3月を予定

■対象団体：検討中(こども・若者支援団体)

■ヒアリング内容案

- ・支援しているこどもの様子
- ・支援者側から見た親子関係の特徴
- ・利用者から喜ばれていること、望まれていること
- ・こども若者の居場所を取り巻く課題
- ・市のこども若者施策について など

